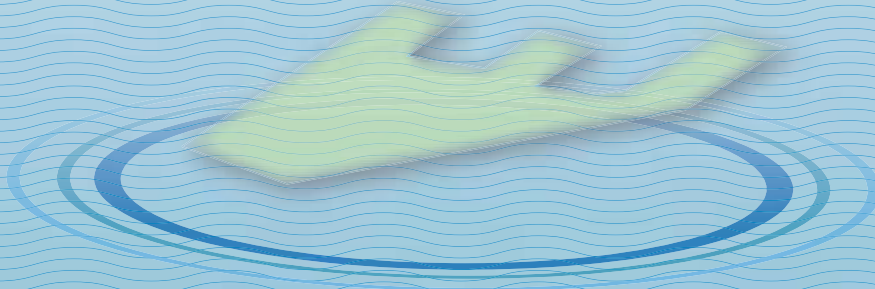


ハーバーリゾートの形成

～世界が注目し、横浜が目的地となる都心臨海部にふさわしい新たな魅力創出～

横浜市山下ふ頭開発基本計画

(抜粋)



平成27年9月

横浜市

本計画では、再開発の実現に向けて、以下の取組を推進します。

○中期4か年計画など関連計画を踏まえた考え方

(1) 事業手法

- ・山下ふ頭の立地条件を生かした集客力の高い施設を導入し、賑わいのある場を維持運営していくためには、適宜、市場ニーズを敏感かつ的確に対応する必要があるため、公共だけではなく、民間のノウハウ・資金等を十分に活用した開発を進める必要がある。
- ・事業実施に向けては、民間開発の実現できる範囲を見極めながら、公民連携事業を基本として、関連計画※との整合を踏まえて進める。

公共と民間の役割分担（例）

公共	民間
<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等との協議・調整 ・倉庫等の移転補償 ・地区内外を連絡するインフラの整備（道路、緑地、歩行者デッキ、護岸等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな建物の整備、地区内道路、緑地等の整備（公共施行分除く） ・管理・運営体制の構築

※関連計画における記載

■横浜市中期4か年計画（2014-2017）

進化する国際的な観光・MICE都市として、統合型リゾート（IR）や官民パートナーシップの活用等を検討する。

■横浜市都心臨海部再生マスタープラン（H27.2）

新たな施設整備にあたっては、施設周辺のまちづくりとの連携や環境整備に取り組み、横浜でしか得られない感動体験を演出するとともに、官民パートナーシップの活用やIR（統合型リゾート）の導入などについて検討する。

(2) 事業の進め方

- ・計画地は、倉庫等が操業しているため、物流機能に支障が生じないよう倉庫等の移転を進めます。
- ・平成30年代後半の供用を目標に、魅力あふれる街並みや賑わい形成を図るため、公民連携事業により、地区全体を一体とした開発を進めます。
- ・山下公園側の倉庫等の移転跡地については、今後開催される東京2020オリンピック・パラリンピック等と連携した賑わいづくりなど、暫定利用について検討していきます。



＜山下ふ頭に接岸するクルーズ客船＞

4. 山下公園及び港湾緑地設計

山下公園及び港湾緑地の一体整備に向け、平成 28 年度に実施される緑地検討会において定めた整備方針及び施設配置計画等を踏まえ、山下公園及び山下ふ頭内港湾緑地(合わせて約 3.6ha)の設計を行う。

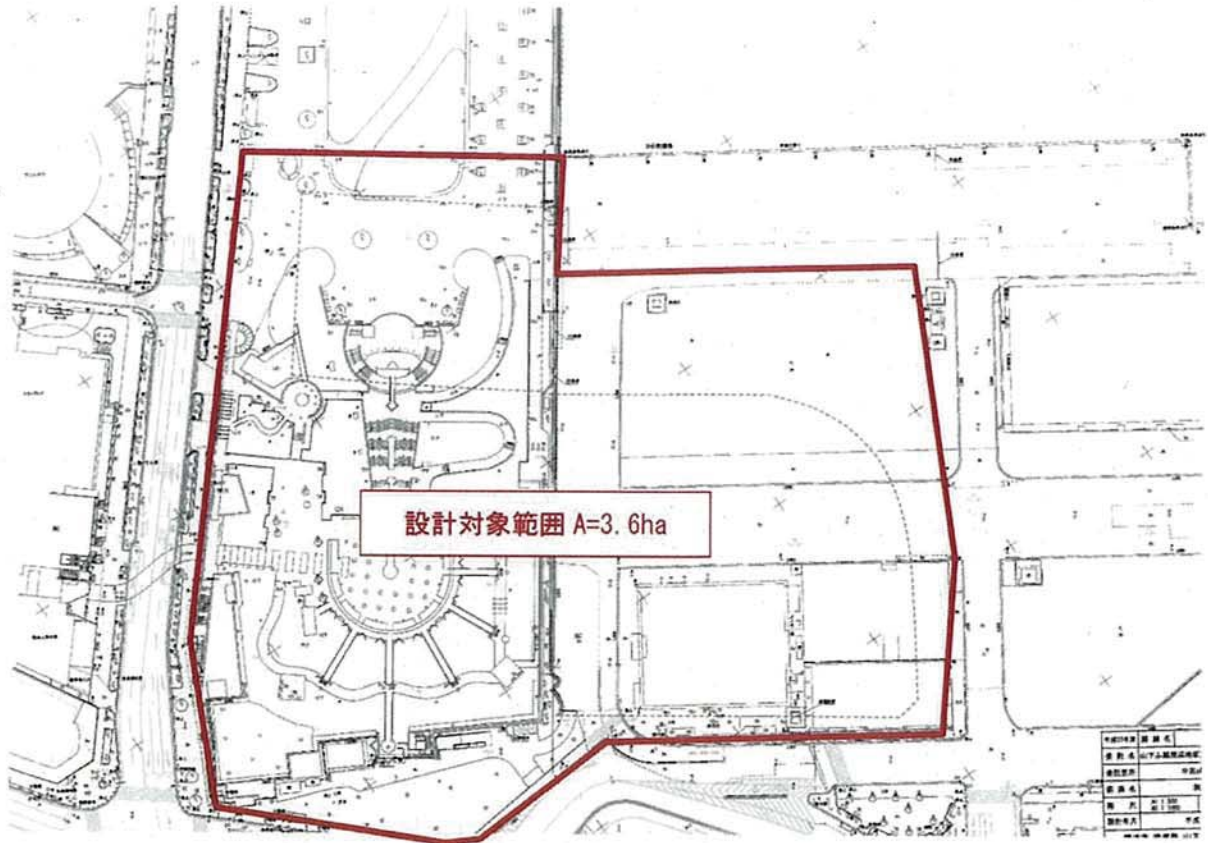
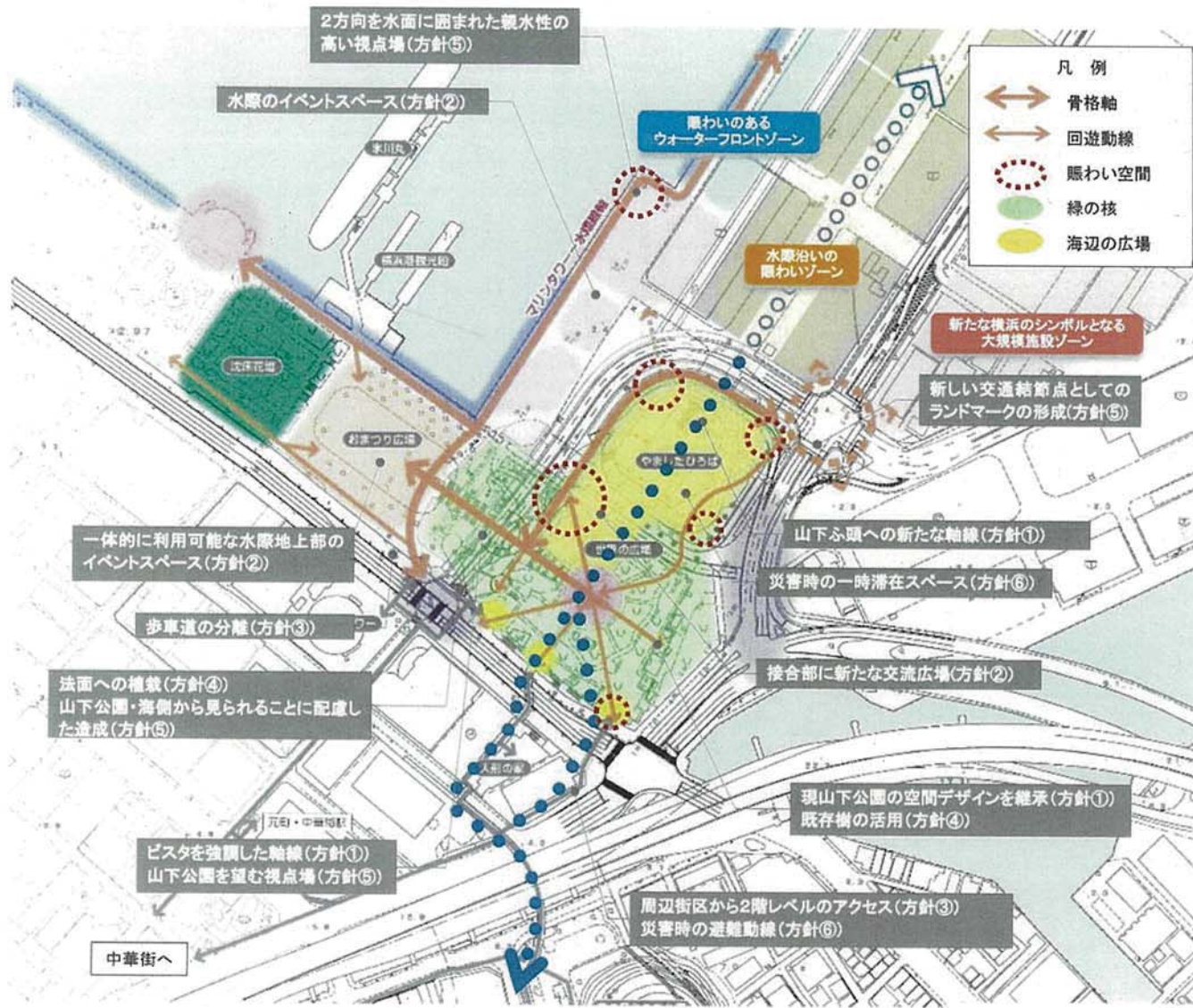


図 4.1.1 検討対象範囲

整備方針図 (再掲: H27. 第2回緑地検討会資料より)



整備方針展開イメージ平面図



コンセプト

魅力的な賑わいを演出する
海辺のオープンスペースの創出

整備方針

方針①: 山下公園からつながる緑地の骨格形成

- 歴史性に配慮しつつ、山下公園の軸を受け、山下ふ頭側に新たな軸線をつくる。

方針②: 魅力的な賑わいの創出

- 2階レベルで様々なタイプ・スケールのオープンスペースを点在させ、イベントに合わせた利用が可能な設えとするとともに、日常でも歩いて楽しい空間を演出する。

方針③: 安全・快適な歩行者動線の確保

- 2階レベルを山下ふ頭の歩行者動線の主動線として歩車分離を行い、安全・快適な歩行者動線を確保する。
- 山下公園をはじめ、周辺街区から山下ふ頭へのアクセスを容易にする様々な動線を1階レベル、2階レベルを利用し確保する。

方針④: 緑の軸線を担う豊かな植栽の配置

- 海へのビスタや主要な軸線に配慮しつつ、人生記念樹を移植。
- 2階レベルも含め、夏場には緑陰を創出する植樹をする。

方針⑤: 港町らしい魅力を高める景観形成

- 元町側からアクセスして直ぐに海が見える軸線を形成する。
- 海や氷川丸、対岸への眺望が活かされる視点場を設える。
- 平坦な海際の地形の中で、丘のような起伏を与えられたシンボリック的存在 (アイストップ) とする。

方針⑥: 災害時の避難経路・滞在スペースの確保

- 2階レベルの歩行者動線で災害時の浸水に対して安全な待避ルートを確認するとともに、災害時の一時滞留スペースの確保。

方針⑦: わかりやすく利便性の高いデザインの採用

- 対象地へのアクセスを容易にするバリアフリー動線の確保。
- 横浜市公共サインガイドラインに即した多言語表記のサインシステム (地区で統一した色彩を採用)





図 8.2 アイレベルパース（山下公園の顔となる正面広場）



図 8.3 アイレベルパス（ビスタを活かした山下公園の再整備）